



SAP Ariba 

# 機能の概要

## サプライヤへの公開後に RFQ を変更する機能

Mark Harris, SAP Ariba

一般提供予定: 2021 年 11 月

PUBLIC

## 機能の概要

# 説明: サプライヤへの公開後に RFQ を変更する機能

### 今までの課題

ユーザーが RFQ の申請フローを開始すると、フォームを送信、複製または削除する前に保存することはできません。

ユーザーは、Guided Buying から RFQ フォームを送信した後にその情報を変更することもできません。

### 対象ソリューション

SAP Ariba Buying (Guided Buying 機能あり)  
SAP Ariba Buying and Invoicing (Guided Buying 機能あり)

### SAP Ariba で問題解決

Guided Buying ユーザーは、セルフサービスの RFQ がサプライヤに公開された後に情報を変更することができるようになりました。たとえば、ユーザーは、申請済み品目の説明や数量、または RFQ 終了日を変更することができます。これまでは、SAP Ariba Sourcing ユーザーのみが、公開済み RFQ を変更することができました。

### 関連情報

この機能は、該当するソリューションを使用しているすべてのお客様に対して自動的に有効になりますが、**お客様が設定する必要があります。**

お客様は、以下のセルフサービスパラメータを介して設定済みです。

`PARAM_ENABLE_EDIT_RFQ`

`PARAM_ENABLE_ENHANCED_RFQ_INTEGRATION`

### 主なメリット

現在は、Guided Buying ユーザーが [作成中] 状況の RFQ を保存したり、Guided Buying UI から RFQ を変更またはキャンセルしたり、保存済みまたは提出済みの RFQ を複製したりすることができます。

加えて、管理者が Guided Buying の規定を一括編集し、特定の規定を選択してエクスポートすることができるようになりました。サプライヤおよび Touch 規定には、以下の 2 つの新しい列が追加されました。

- **GB からの落札:** RFQ が Guided Buying または SAP Ariba Sourcing のいずれかから落札されるかを指定します。
- **ソーシング申請:** 申請が RFQ またはソーシング申請のいずれであるかを指定します。

### 前提条件と制限事項

#### 制限事項:

- 機能は、単一行または複数行の新しい形式の RFQ フォームでのみ動作します。従来の単一行 RFQ フォームでは動作しません。
- Guided Buying のセルフサービス RFQ に対してのみ変更を加えることができます。

#### 前提条件:

- 顧客管理者は、顧客レلمで以下のパラメータが有効化されていることを確認する必要があります。
  - `PARAM_ENABLE_EDIT_RFQ`
  - `PARAM_ENABLE_ENHANCED_RFQ_INTEGRATION`

# 機能の概要

## 説明: サプライヤへの公開後に RFQ を変更する機能

Next Save ...  
Delete  
Duplicate

ユーザーは、[作成中] 状況のドラフト RFQ を保存し、後で編集を再開できるようになりました。これは、大量の調査またはユーザー入力が必要な場合に役立ちます。

ユーザーは、保存済みまたは送信済みのフォームを削除または複製することもできます。これによって、ユーザーが同様の複数の RFQ をより効率的に開始することができます。

Request sent

Event ends	Participated	Intend to participate	Declined	No response
0 days	0/5	1/5	1/5	3/5

RFQ ドキュメントが保存または提出されたら、ユーザーは Guided Buying から RFQ をキャンセルまたは変更することができます (セルフサービス RFQ のみ GB で変更可能)。

# 機能の概要

## 説明: サプライヤへの公開後に RFQ を変更する機能

Guided Buying で RFQ を編集する場合、依然としてすべての Guided Buying 規定が適用されます。

加えた変更に応じて、Guided Buying では、元の RFQ で使用されるものとは異なる規定やワークフローが使用される場合があります。

たとえば、RFQ 合計額が増加すると、シナリオがセルフサービスからロータッチに変更され、異なるワークフローが必要になります。シナリオが変更された場合、RFQ の提出時に、Guided Buying にはワークフローが変更されたことを示すメッセージが表示されます。

The screenshot displays the SAP Ariba Guided Buying interface for a request titled "Bldg 3 Server installation". The interface includes a "Submit" button and a "Cancel edits" button. A prominent orange warning box states: "Workflow change: Based on the policies of your organization, the previous request will be canceled and replaced by the updated request. The procurement team will handle the updated request after you submit it. You'll be notified by email when you receive quotes." Below this, a message in French reads: "IT Asset Time Frame Policy: Je déteste faire du sport, cependant je vais à tout mes entraînements. J'en ai besoin parce que la vie Américaine m'a transformé. Aujourd'hui c'était ma première compétition".

Key details shown include:

- Requester: William Wallace
- Ship to: Dept name
- Respond by: 10/23/2019 PST
- Budget: \$10,000.00

The "Invite suppliers" section shows a list of selected suppliers with their match percentages:

Supplier	Match Percentage	Status
Horizon Document Management Inc. (S1109912)	95%	Selected
Horizon Document Management Inc. (S1109912)	76%	Selected
Horizon Document Management Inc. (S1109912)	95%	Match
Vertical Document Management Inc. (S1109212)	90%	Match
Horizon Document Management Inc. (S1109912)	82%	Match